

学生の皆さんへ

常葉大学・短期大学部 学長 江藤 秀一

## 静岡県の新型コロナウイルス警戒レベル引き上げを受けて

報道等でご承知のとおり、静岡県では変異株による新型コロナウイルス感染者の急増を受け、5月14日に警戒レベルを「レベル4」から「レベル5」に引き上げました。静岡県によれば、感染者の80%以上が変異株で占められ、感染が特定できない経路不明の感染者も40%に達しているため、これまで以上にきめ細かな感染防止対策が求められております。特に変異株については、従来株に比べ感染力が強いことに加え、若年層への感染拡大も見られており、年代に関わらず重症化しやすいとの指摘があります。

こうした状況を踏まえ、本学におきましても5月24日(月)から行動指針のレベルを現在の「2-2」から「3」に引き上げるとともに、現状の行動指針の見直しを図り、同じ日から新たな活動指針を適用することといたします。

授業につきましては、基本的な感染防止対策の更なる周知徹底を図ったうえで、これまでと同じように対面授業と遠隔授業を行ってまいります。学内の「3密」状態をなお一層回避するため、対面授業の割合を減らすとともに、部活などの課外活動などについても一部制限を強化することといたします。いずれも新たな感染拡大を防ぎ、皆さんの健康と命を守ることを最優先するという本学の方針に基づく措置でありますので、よろしくご協力のほどお願いいたします。詳細につきましては、教務課や学生課などの関係部署からの指示に従ってください。あわせて、「新型コロナウイルス感染が判明した場合等の対応について」（ホームページの5月19日付）も読んでおいてください。

新型コロナウイルスは、もはや、いつ、だれが感染してもおかしくない状況になっております。特に、飲食の場における感染リスクが高いことがわかっております。たとえマスクを着用していても、大声の会話は差し控える必要があります。改めて、手洗いと手指消毒の徹底、「密集」「密閉」「密接」の3密の回避といった「新しい生活様式」による基本的な感染防止対策、及び「感染リスクの高まる5つの場面」などを確認し、感染しない、感染させないという行動を一人一人の自覚のもとに徹底していただきますよう重ねてお願いいたします。

感染症拡大を防ぐためには、私たち一人ひとりの心掛けが不可欠です。それが私たち自身と周りの方々の大切な健康と命を守ることに繋がります。「私は大丈夫」と他人事のように思わずに、皆さんと協力しあってこの難局を乗り切りたいと願っております。ご理解とご協力を切にお願いいたします。

最後になりますが、これまでも何度も申し上げているように、困ったことや悩み事などがありましたら、決して一人で抱えこまずに、各キャンパスの学生課や学生支援センターへ遠慮なく相談してください。

### 【本件担当】

大学・短大本部事務局長 河上 泰英

TEL：054-297-6120

E-mail:gakuchoshitsu@sz.tokoha-u.ac.jp